

一、勤労を尊び、
奉仕の精神で励みます。
一、スポーツに親しみ、
健康で明るいくらしを
築きます。
一、生涯を通して学び、
うるおいのある生活を
求めます。
一、きまりを守り、
温かい心のふれあいを
広げます。
一、伝統と自然を大切に、
住みよいまちを
つくります。

昭和64年

№.445

1/1

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
電話 4111番代 754-12

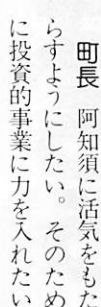
広報あじす 毎月5日 発行
お知らせ版 毎月20日 発行

今年もがんばろう



「今年も家庭や職場・学校で、がんばろう！」ということで、町民のみなさんに登場していただきました。

飯田宏史・阿知須町長



兵寸晃

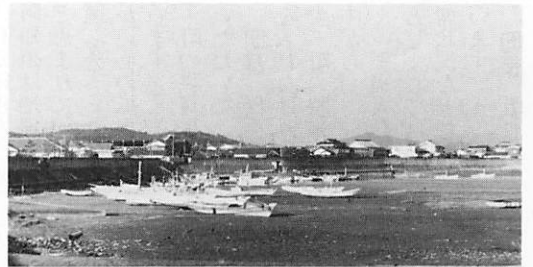
〃 (議会推薦)
〃 (農協推薦)
〃 (農業共済推薦)

正司	山本	浜村
重徳	輝養	見一



飯田 町長

と、思っています。具体的には農業は食糧生産の場であり、効率的な生産活動ができるように、ほ場整備を実施します。今後、十年間で約四百ヘクタールを予定、四十億円かかる見込みです。漁業は漁港整備があります。五年間で五億円ぐらいの事業費になります。本町の農業の生産額が年約十五億円、漁業が一億円たらずですから、その額からどの程度の行政投資かお判りいただけると思います。商業はコミュニティ・マート計画を進めます。買物の施設とコミュニティ施設を組み合わせて、暮らしの場を創出しようというのがねらいです。町と商店街事業協同組合（野村大理事長・出資者二十人）が五百万円ずつ出資して財団法人（公益事業を行う法人）をつくり、コミュニティ施設（健康文化センター等）を設置し、住民の文化、教養、健康向上に役立てようとするものです。町議会議員も住民のみなさんも関心が深いだけに、ぜひ実現させたいと思います。十二月の議会で五百万円の予算も可



今年度から大規模な整備の行われる阿知須漁港

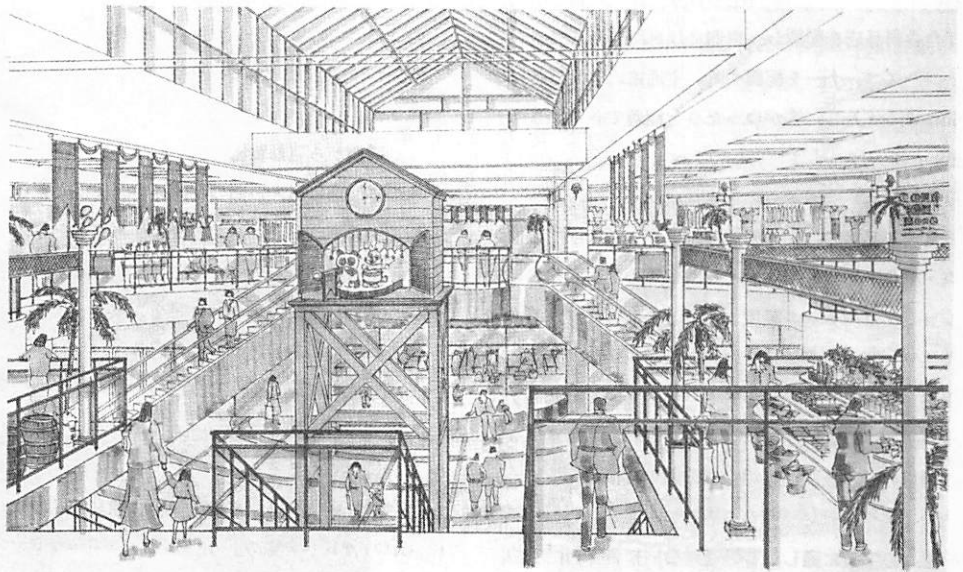
町民参加で町政
50周年記念事業

―来年は町制五十周年になる
とのことですが、何か記念事業を
考えておられるのですか。
町長 具体的にはこれから
詰めていきますが、歴史をか
えり見、町の特性、よさを再
認識し、愛郷心をもち、さら
によいものを子孫に引き継い

決されたので、近く財団法人
を発足させます。その後、施
設の建設には町民のみなさま
にも株主になっていただき資
金の一部を出資願うように考
えています。商業振興は雇用
の場の確保に大きな効果があ
ります。それは私の公約でも
ありますから……。他に学校
給食センターを中学校内の他
の位置に移転する計画です。
中学校の本館はこの移転が終
った次の年に予定しています。

でいく必要があります。事業
を進めていくためにはみなさ
まにも協力とご参加をお願
いすることになります。その
前に「町の木」を決めておき
たいと思います。専門家にあ
らかじめ樹種の候補をあげて
いただき、その中から町民の
みなさまに選定していただ

うとするものです。砂郷と飛
石の間に児童公園を建設中
ですがその中に早速、その木を
植える予定です。
―予算の中で商業施設の整備
と雇用の場の確保の話があり
ましたが、働くところをつく
り、若い人に住んでもらうこ
とは大事なことですな。



コミュニティマート構想



阿知須町選挙管理委員会

委員長 松本 俊
委員 藤本 豊
委員 白井 昭祐
委員 浜重 昌明

阿知須町明るい選挙推進協議会

会長 沢野 憲章
委員 岡村 太助
委員 林 昇

阿知須町固定資産評価審査委員会

委員 岡村 太助
委員 林 昇

阿知須町広報委員会

委員長 松本 俊
委員 天野 祐成
委員 福重 健二
委員 廣橋 正芳

阿知須町民生児童委員協議会

総務 堀中 勝人
副総務 田中ハナコ
委員 西村 誠一
委員 上村 定雄
委員 須上 義治
委員 河村日出男
委員 伊藤 清
委員 岡田 歳一
委員 中繁 博
委員 工藤アツ子
委員 江本 民江
委員 井上ミサホ
委員 金子 靖恵
委員 松本 武
委員 西山 和代
委員 大田 徳久
委員 橋本 正夫
委員 藤田 治
委員 林 幸年

行政相談員

人権擁護委員

阿知須中学校

校長 山本 幹雄

阿知須小学校

校長 中村 成孝

井関小学校

校長 常田 泰雄

小郡警察署阿知須派出所

所長 岡本寿己男
副所長 山本 哲也

阿知須町消防団

団長 田中 秀穂
副団長 白井 昭祐

阿知須町社会福祉協議会

会長 重村 幸作

下水道事業で
生活環境を整備

―予算と若い人の話が出たので
言わせてもらいますが、夏



竹本・阿知須婦人会長

の成人式の記念品はテレフォ

ンカードでした。一生に一度
のことですから使い捨てにな
らない記念品がよいのではな
いかと思います。それに、敬
老会で弁当が出なかったので
「ことは弁当がない」とい
う人が多かった。就任された
ころはもう予算のワケができ
ていたかとは思いますが。

町長 あれでよかったとい
う声も聞いているんです。弁
当はケチツタわけではないの
です。衛生上のこともあった
のですが、そのようなお話で
あれば来年は考えさせていた
だきましよう。それに、職場
の確保。若者と年寄りが一緒
に住む、あるいは近くに住む
ことは老後を安心して暮らす
という意味でもとても大事なこ
とです。

―公害につながるような企
業はいけません。将来を見越
してよいものをお願いします。
町長 生活環境をよくする
ことが大切です。下水の問題

があつて家がたてられないと
いうこともあります。干拓地
に終末処理場の用地が確保で
きる見通しがつきましたので
新年度に計画決定、建設省の
事業認可を得て、一年後から
工事にかかりたいと思ってい
ます。六年後には住宅密集地
域の一部で使用できるように
する計画です。これは、金と
年数がかかる事業ですが、快
適な生活環境を確保するため
には重要なことです。やりま
すよ。

―人が住みたいと思つまち。
永く住めるところにしていた
だきますように。

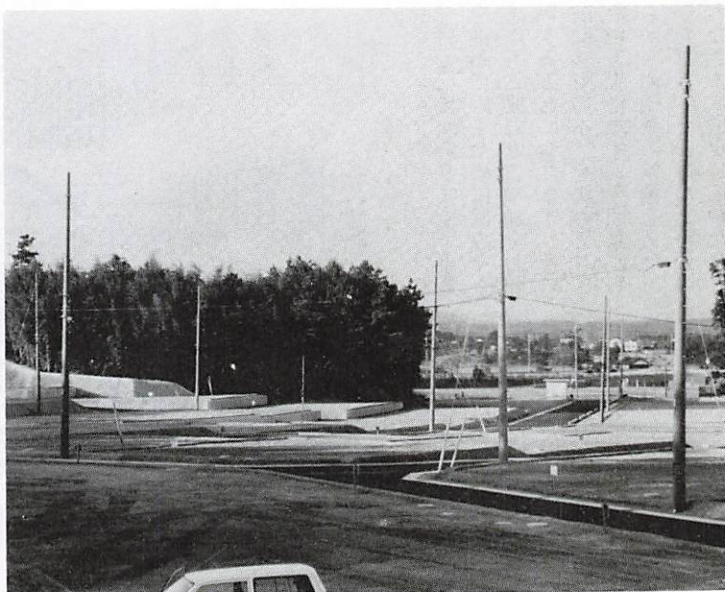
町長 町の可住人口を一万
三千人としています。町の総
面積は二五・二九平方キロ。
県下五十六市町村のうち狭い
方から五番目です。この中で
人が住むにふさわしい空間、
密度を考えるとこのぐらいの
人口が限度だということでは
阿知須は地理、気候、風土な
ど恵まれています。利便、快
適、安全、それに福祉とあたた
かい心の拡大に努めたいと思
います。

―町の職員採用もよく考えて
いただいて

町長 優秀で意欲的な人材
を入れなければと考えていま
す。町の将来にかかることで
すから。

―いま婦人会活動を進めよう
としましては会員の減少、出
席状況などむづかしくなつて
います。

町長 女性の社会進出、特



二の宮住宅団地

に就労婦人は年に二―三割
つ伸びています。婦人週間の
ポスターのモデルも昔は農村
女性と子どもなど出ていたの
が、最近では女性宇宙飛行士
候補者を使うようになりまし
た。婦人会活動は、いつでも
どこでも学び、体験する生涯
学習の場の一つですから自分
のためのものだという気で活
用されるのが望ましいと思い
ます。

町長 私は男女が共生でき
る社会にしたいと考えていま
す。行政企画策定に参加いた
だくことも願っています。一
般住民の参加も歓迎します。
私の方から聞くだけでなく、
ご提言もいただきたいと思います。
体を運んでいただかなくても
意見を出していただくことも
その一つなのです。みなさん
との意見交換はぜひやってい
きたいと思っています。よろしく
お願いします。

住民参加のまち
づくりをめざす

―本町の町議会に女性議員が
誕生したのは革新的なことだ
ですが、他の分野でも政策決定

春 迎

小郡交通安全協会阿知須支部

支部長

福岡 實

防犯連絡所指導員会

会 長

酒井 好孝

阿知須町体育協会

会 長

飯田 宏史

阿知須町文化を高める会

会 長

兼定 彰

阿知須婦人会

会 長

竹本 鈴子

井関婦人会

会 長

江本紀代子

青年団

団 長

藤重 政治

老人クラブ連合会

会 長

岡村 牧恵

子ども会育成連絡協議会

会 長

大沢 義雄

遺族会

会 長

縄中 勝人

母子寡婦福祉会

会 長

井上ミサホ

更生保護婦人会

会 長

尾上 孝子

環境衛生組合連合会

会 長

徳永 孝一

阿知須町農業協同組合

組合長

山本 輝義

阿知須漁業協同組合

組合長

長久 清忠

阿知須町商工会

会 長

野村 大象

吉南信用金庫阿知須支店

支店長

野村 博之

山口銀行阿知須支店

支店長

手嶋 哲雄

阿知須郵便局

局 長

伊藤 俊彦

同仁病院

院 長

西田 健一

共立病院

院 長

三好 正規

白松苑

苑 長

伊藤 收

(区 長 納税組合長)

小古郷東

杉村 清

塩部 義紀

小古郷西

国重 敏雄

石田 克己

小古郷南

木下 勝美

川西 泰

前山

江本 嘉三

諏訪 節子

北祝

林 国雄

石川 和雄

南祝

河村 任清

村重 登

恵比須

吉武 裕次

三浦 豊

築地

濱崎 昇松

村田 育三

東田

米沢 盛二

今井 善郎

縄田南

水本 文子

石川 二郎

縄田北

笹川 博

中村 健造

中村

小林 立雄

中崎 邦夫

あなたが決めてください

「阿知須町の木」

締め切りは1月末日

「阿知須町の木」を決めていただけませんか、町ではいま本町の木をみなさんから募集しています。

木の種類は町内の庭園業者に相談し、この地域に比較的多いもの、風格のあるもの、町を代表するにふさわしいものを挙げていただきました。この中から町民のみなさまに投票していただき、最も多い

ものを「阿知須町の木」にする予定です。

応募は、あなたが選ばれた

①木の名②住所③氏名を書いて役場企画課へお届けください。

はがきでも自製の用紙でも結構です。締め切りは一月三十一日。問い合わせは企画課。

応募された方全員の中から抽選で五人に記念品。町の木となる樹種を投票された方の中からさらに抽選で三人に記念品を差し上げます。

候補の樹種は次のとおりです。この中から一つを選んでください。

○もつこく 夏に白い花が咲く。いと赤い実がなる。常緑樹。

○貝塚いぶき 庭木、生垣用常緑樹。

○もち 若い葉が出て古い葉が落ちる。縁起もの。

○うばめがし(ばべ) 西岐波から阿知須にかけて多い。庭木や生垣用。常緑樹。

○梅 花と実がなる。実は健康づくりに一役。

○金もくせい 秋にオレンジ色の花が咲く。開花期に芳香が強い。

確定申告はお早めに

今年も一月十六日から所得税の確定申告が始まります。申告期限は三月十五日です。期限までに申告しなかったり、誤った申告をしたりすると、後で不足の税金を納めるだけでなく、加算税や延滞も納めなければならないことになります。

税金が戻ってくる人 大部分のサラリーマンの所得税は、年末調整によって精算されるので、改めて申告の必要はありません。

しかし、次のような場合などは、確定申告をすれば源泉徴収された所得税が戻ってきます。

雑損控除 地震、火災、風水害などの

ものを「阿知須町の木」にする予定です。応募は、あなたが選ばれた①木の名②住所③氏名を書いて役場企画課へお届けください。はがきでも自製の用紙でも結構です。締め切りは一月三十一日。問い合わせは企画課。応募された方全員の中から抽選で五人に記念品。町の木となる樹種を投票された方の中からさらに抽選で三人に記念品を差し上げます。候補の樹種は次のとおりです。この中から一つを選んでください。

災害や盗難、横領などで住宅や家財に損害を受けたたり、やむをえない支出をした場合、次のいずれか多い方の金額が、雑損控除として所得金額から控除されます。

A 盗難品 10万円以上
B 盗難品 5万円以上
C 盗難品 10万円以上
D 盗難品 5万円以上
E 盗難品 10万円以上
F 盗難品 5万円以上
G 盗難品 10万円以上
H 盗難品 5万円以上
I 盗難品 10万円以上
J 盗難品 5万円以上
K 盗難品 10万円以上
L 盗難品 5万円以上
M 盗難品 10万円以上
N 盗難品 5万円以上
O 盗難品 10万円以上
P 盗難品 5万円以上
Q 盗難品 10万円以上
R 盗難品 5万円以上
S 盗難品 10万円以上
T 盗難品 5万円以上
U 盗難品 10万円以上
V 盗難品 5万円以上
W 盗難品 10万円以上
X 盗難品 5万円以上
Y 盗難品 10万円以上
Z 盗難品 5万円以上

与所得控除後の給与等の金額から控除されます。このほかにも、年末調整後に子どもが生まれるなどの扶養親族の異動があったり、国や地方公共団体に寄付をしたときなどは、所得税が戻ってくる場合があります。くわしいことをお知らせになりたい人は、お気軽に税務相談室(山口分室 山口② 二七四、宇部分室 宇部② 二二二)まで、おたずねください。

工事車両の通行にご協力ください 町では阿知須漁港の整備工事を今年から行います。そのため、縄田・築地両地区の海岸沿いを生コンクリート車などの大型車が通行することになります。町では業者に対して、交通安全に万全を期すように指導していますが、付近のみなさんや通行されるみなさんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

こんなときは検察審査会へ 交通事故や詐欺などの被害を受け、相手の過失が明らかで証拠も十分と思ひ犯人を訴えたが、警察や検察庁が取り調べの結果、証拠不十分で裁判にかけないと決定された。このような場合で、不服があるときは、検察審査会にご遠慮なくお申し出ください。詳細は山口検察審査会事務局(山口② 二二二〇)へ。

十二月二十日現在

西条	幡生	将夫	磯金	芳治
寺河内	原	勝美	末広	義和
浜	内田	元彦	中村	公治
砂郷一区	田村	涉	中谷	庸裕
砂郷二区	松浦	辰夫	西村	誠一
砂郷三区	上田中	博	大西	勝己
飛石	田中正	治	同上	
沖の原	岩田	幸雄	原口	永治
岩倉西	田辺	敏彦	田辺	ツネ子
岩倉前	上野	豊明	中野	朗
岩倉西前	田辺	義弘	松田	茂
岩倉上	上野	馨	上野	登志子
岩倉	藤重	隆敏	上野	伸也
旦東	岡本	隆男	栗田	円
旦西	藤井	純朗	同上	
旦北	山野	敬助	山野	伸子
門松	藤重	元男	野村	八重子
岡	長尾	悟	松永	三千代
赤迫	本永	昇平	古川	良子
井口	渡辺	善正	石丸	正子
野川	松本	浩次	福本	伊久次
杖川	桜井	仲二	岡野	フジエ
河内	哥川	弘志	兼重	サヨ子
源河	国重	啓介	伊藤	恵美子
向井	大田	一則	重村	富美子
引野	田中	豊作	原田	礼子
仙在	有富	正一	板井	進
青畑	村田	清一	同上	
焼野	石川	勇	同上	



たくましい阿知須の子を育てる

町民の広場 1月22日に開催

町教育委員会とたくましい阿知須の子育成協議会では、昭和六十四年一月二十二日(日)午前九時から町公民館三階大講堂で「たくましい阿知須の子を育てる町民の広場」を開きます。当日は、町役場企画課の長尾建樹さん(岩西前)の「ヨーロッパからの報告」、山口県からのお話・町長さんのお話の後、映画「春駒のうた」を上映します。

いつまでも家族ともども健康でありたいと思っています。

何事も一生懸命にやっています。



橋本龍江さん
(昭和4年生まれ・小南)



佐藤孝幸さん
(昭和40年生まれ・恵比須)

公民館をよく利用される 巳年生まれのみなさん



仕事は計画どおりに。その日の仕事は正確にその日にかたづけをする。
藤村忠明さん
(明治38年生まれ・縄田北)



田辺知子さん
(昭和52年生まれ・岩上)



兼定彰さん
(大正6年生まれ・西条)

毎日元気にすごし、勉強にも運動にも進んでとりくみます。

座右の銘「不老・不老」を心がけています。

山と雪と親子のふれあいスキー教室

町教委では、雪山につどい、スキーを楽しみながら、共に話らい、人と自然とのふれあいを深めることを目的に、冬期野外スポーツ教室「スキー教室」を開きます。

▽日時 二月十九日(日)
▽場所 十種ヶ峰スキー場
▽参加対象 町内在住者親子での参加を優先
▽集合場所 午前六時三十分 公民館前集合
参加申し込みは、一月九日か

健康で生活に無理をせず、思いやりの心を忘れず、活動的でありたい。



森重孝子さん
(昭和16年生まれ・浜)

今年は巳年。十二年に一度めぐってくる自分の年を迎え巳年生まれのみなさん、今年も良い年であることをお祈りいたします。



村田資子さん
(昭和28年生まれ・旦西)

子どもから手が離れ出したので、今年は何か一つ挑戦してみたいと思います。

ら二十五日まで町教委へくわしくは、各戸に配布するパンフレットをご覧ください。

七草がゆ 採種と試食

体力づくり耐寒ハイキング

みなさんは、春の七草って知っていますか。

春の七草とは芹(セリ) なす、御行(おぎょう) はこべら、ほとけのざ、すずな、すずしろのことを言います。

また、この七草を朝がゆに煮込んだものを七草がゆと言います。食べると万病を除き災厄をはらうと言われています。

この古くからの習慣「七草採種と試食」を阿知須町教育委員会で次のとおり開きます。

▽日時 一月十五日(日)

成人の日

▽集合場所 阿知須町公民館前
午前九時受付

みなさん、寒中に七草を食べる今年の万病を除き災厄をはらいます。

岩倉チームが優勝

第39回 町内駅伝大会

十二月十一日(日)に行われた町体育協会と町教育委員会主催の町内駅伝大会には十チームが参加しました。競り合いの末、三区から首位に立った岩倉が二位の赤浜Aに十二秒の差をつけてゴール。新コースに変わって初の優勝を果しました。

各各チームの順位・区間賞は次のとおり。

①岩倉(五十四分十一秒) ②赤

浜A(五十四分二十三秒) ③旦岡(五十五分二十二秒) ④小古郷⑤東条⑥河内・源河⑦赤浜B⑧縄田⑨飛沖⑩玉川

○区間賞 (敬称略)

▽一区 伊名田康夫(浜表)

▽二区 藤井輝明(旦門松)

▽三区 金本高志(岩前)

▽四区 西村泰昭(浜表)

▽五区 岡村久保(築地)

▽六区 沖永清治(小西)

▽七区 大林英二(赤迫)

子ども会たこ上げ大会

12月5日

町子ども会育成連絡協議会と町教育委員会では二月五日(日)午後一時から千拓グラウンドで第十六回子ども会たこ上げ大会を開きます。

参加資格は、町子ども会会員。

作品は、自作か共同(親子・友人)のどちらでもかまいません。

申し込みは、個人か子供会単位で各単位子ども会育成会長へ。

○きりえ教室 一月十三日(金)

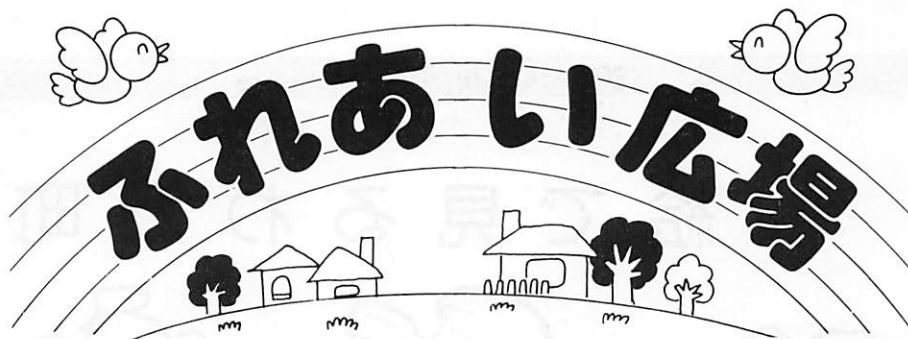
午後一時半 町公民館

○親子読書会 二月二十九日(日)

午前十時 町公民館

おわび

先月号「公民館だより」の中で同和教育振興大会の中谷航くんの標語の特選作品が「やさしさ」となっていました。が「やさし」となっており、訂正させていただきます。



「ふれあい広場」はみなさんのページです。町政への提言や身近な話題、絵画、写真など町企画課（有線二四四）へお寄せください。

東条で「亥の子つき」

東条地区でこのほど「亥の子つき」が行われ、地区の子どもたち約四十人が参加しました。亥の子つきとは、子どもたちがワラで作った亥の子で地面をたたき、無病息災などを願う伝統行事。

戦争により途切れていたため、同地区では亥の子保存会（工藤太作会長、十二人）を結成、今回で五回目の亥の子つきとなったものです。

お知らせ

18日に健康相談

町保健衛生課では、病気の多い明るい日常生活に役立てても

短歌

木原 百合雄

野良生の菊其の花の見事に大事に育て来年をまつ

益弘 吾一

敷居にかけ地下袋こはぜを語る時生き生きとあり今日を始める

松重 三次

罎草のバッグと赤いネクタイを娘でくれたり師走の或る日

亀村 ヤス子

老父母をかこみて集ふ春の宴千代に八千代に栄えよと祝ふ

中本 幸枝

孫二人つき来てもち稲おろしこ

らうため、健康相談を次のとおり行います。誰でも受けられます。

▽日時 一月十八日（水）午後一時半～三時まで

▽場所 町役場二階保健室

▽主な相談受付は「内科」

▽講師 共立病院理事長 三好正之先生

1月10日は「一〇番」の日

一〇番は、わたしたちの安全な生活を守るために、欠かすことができない手段です。

ところが、なかには「こんなことで通報してはいけないうて、せっかくなか」なんてためらったり、せっかくなかでも慌てているため、通話の要領を得なかつたりする場合があります。

そこで、もう一度正しい一〇番のかけ方を順を追ってみてみましょう。

◇豊作の秋に心晴ればれ
藤重 アヤ子
越冬の群を残して海猫よいづこえ往ぬる晴れたる空を
平海 アサノ
夕暮にカラス六、七羽なきたてつ古巣に帰る吾もかへりたし
砂村 ヤス子
納茶にいただく絵懐紙銘のあり
瀬田の夕照石山の月
渡辺 宮子
おのずから雨女なりと云ひましき挙式のあしたは日本晴なり
桜井 文子
ミシン屋は目を半開きして音を聞きねじを締める様なゆるめる様な

善意はここに

〈町社会福祉協議会へ〉
◇香典返し▽橋本達望さん（小

- 1、何があったか
- 2、いつ、どこで
- 3、発生時刻、場所、目標物など
- 4、犯人の手がかり
- 5、人数、人相、着ていたもの、特徴など
- 6、逃げた方向
- 7、〇〇駅、××通り、東西南北の方向など
- 8、何で逃走したのか
- 9、自転車、バイク、自動車など
- 10、通報車の名前、現在地など
- 11、通報のときは、これらの内容を係員が尋ねますので、落ち着いて正確に、係員に答えてください。

よかないづみ

出生（おすこやかに）

子の名 続柄 親の名 月日 住所
足達亮太 二男 淳 11・22 門松
中尾陽香 長女 陽一 11・25 南祝
吉本真也 長男 高広 11・27 岩辻
山尾汐未 長女 正治 11・29 岩西
山本侑枝 長女 貴広 12・8 飛石

死亡（ご冥福を祈ります）

氏 名 死亡月日 年齢 住所
長井 義助 11・23 74 築地
國重 正敏 11・29 68 向井関
竹代徳太郎 11・29 71 西条
吉本 米一 12・4 84 小西
（十二月十九日受付分まで）

ごみの収集日

1月

ごみの収集時間
前日午後五時～当日午前八時

町指定袋の販売

町指定のごみ袋は、各地区環境衛生組合長宅と婦人会支部長（二部宅）で販売します。

清掃センターへ直接持ち込み

ごみを直接センターへ持ち込むのは（月・土）、午前八時半～午後二時まで（祝祭日は出せません）

不燃物ゴミの収集日

（町内全域）
○ビン、ガラス、灰など（第1、3木曜日）

5日 19日
（木） （木）

○空缶、鉄類（第2、4木曜日）

12日 26日
（本） （本）

可燃ゴミの収集日

阿小校区（岩倉を除く） 月・水・金

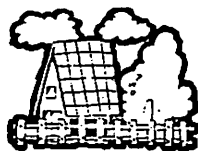
4日	5日	9日	11日	13日	17日	18日
20日	23日	25日	27日	30日		

井小校区（岩倉を含む） 火・土

4日	7日	10日	14日	17日	21日	24日
28日	31日					

絵で見るわが町

(11月30日現在) ()カッコ内は62年
世帯 2,389戸 (2,281戸)
人口 8,290人 (8,296人)



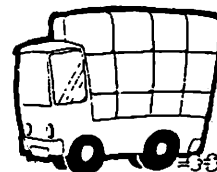
世帯構成
1世帯 3.47人 (3.64人)



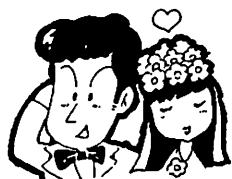
出生 年間 64人 (63人)
男 36人 女 28人



死亡 年間 74人 (55人)



転入 年間 302人 (275人)
転出 年間 305人 (278人)

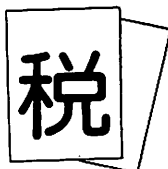


婚姻 年間 23組 (48組)

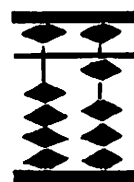


町職員 93人 (92人)

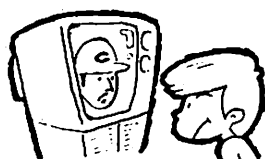
町税
(当初予算)



町民税 1人当 30,594円 (32,435円)
固定資産税
1世帯当 123,596円
(122,040円)



町の子算
1人につき 212,595円
(196,346円)



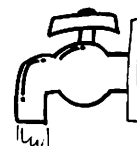
白黒テレビ 56台 (54台)
カラーテレビ 2,179台 (2,144台)



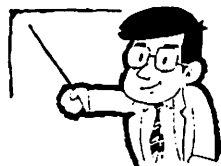
局線電話 2,548台 (2,489台)
有線電話 1,604台 (1,581台)



軽自動車 1,994台 (1,898台)
二輪・原付 1,261台 (1,314台)



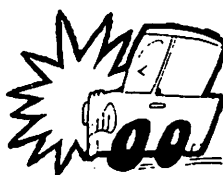
水道加入戸数 1,886戸
(1,829戸)



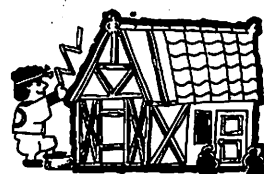
教員 阿小 17人 (18人)
井小 9人 (10人)
阿中 21人 (22人)



タバコ 1人1日 4.8本 (5.0本)



交通事故 年間 123件 (140件)



建築 年間 120件 (107件)
建築確認申請 (新・増・改築)

人の動き		メ		モ		31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	町民カレンダー 1月	
住民登録 (昭和63年12月23日現在) 人口… 8,298人 (男… 3,862人) (女… 4,436人) 世帯… 2,393 昭和60年国勢調査 (人口… 8,407人) (世帯… 2,334)		確定申告 2月16日 3月15日		妊婦教室(役・前9時半)								栄養教室(公・前9時半)	乳幼児衛生教育(役・後1時)		たくましい阿知須の子を育てる町民の広場(公・前9時)		妊婦教室(役・前9時半)	心配ごと相談(福祉センター・前10時)	健康相談(役・後1時半)		体力づくり耐寒ハイキング(公・前9時)		妊婦教室(役・前9時半)			育児相談(役・後1時半)	阿小、井小、阿中始業式				消防出初め式(前8時サイレン吹鳴)	役場御用始め	(役場・公民館・体育センター)		
12月の動き		納税 町県民税 国民健康保険税																																	
出生… 5人 死亡… 1人 転入… 15人 転出… 11人																																			

青空駐車はやめましょう……歩行者や自動車などの通行の妨げとなり、非常時には大きな障害物ともなります。